

## 益田地域保健医療対策会議設置要綱

### (目的)

第1条 県民が、生涯にわたり健康で、必要なときに適切な保健・福祉サービスを利用でき、また、いつでもどこでも安心して質の高い医療を受けられるよう、地域における保健医療に関する諸課題を検討し、その充実を図るために、益田地域保健医療対策会議（以下「対策会議」という。）を設置する。

### (所掌事務)

第2条 対策会議は、次に掲げる事項について協議、検討する。

- (1) 地域における保健医療体制の構築に関すること。
- (2) 保健医療計画の地域における進行管理に関すること。
- (3) その他、地域における保健医療に関する諸課題の検討に関すること。

### (組織)

第3条 対策会議の委員は、地域の中核的な病院の病院長、市郡医師会長、市町村長、消防本部消防長、保健・福祉等の関係諸機関の長又はこれに準ずる職の者、市町推薦による地域住民、保健所長及びその他関係者をもって構成する。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は2年以内とし、再任を妨げない。なお、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

2 改選時において、次期役員が選出されるまでの間は、前役員が引き続き就任するものとする。

### (運営)

第5条 対策会議は次により運営する。

- (1) 対策会議には、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。
- (2) 対策会議の議長は、委員長が務める。
- (3) 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

### (作業部会)

第6条 地域における保健医療体制の構築に当たり、諸課題の検討を行うために、必要に応じて作業部会を設けることができる。

### (庶務)

第7条 対策会議及び作業部会の庶務は、益田保健所において処理する。

### (その他)

第8条 この要綱で定めるものの外、対策会議及び作業部会の運営に関する必要な事項は別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成18年8月1日から施行する。

### 附 則

改正後の要綱は、平成20年8月25日から施行する

# 島根県における地域医療構想に關する検討体制

全県単位

島根県

意見聴取

医療審議会

- 地域医療構想に関する意見提出
- 構想の取組の進捗状況の確認

専門部会

- ①地域を超えた流入・流出に関する協議
- ②慢性期を中心とした対応方針の協議

市町村

医師会

歯科医師会

薬剤師会

保険者協議会

地域医療構想調整会議（＝協議の場）

全体会議（保健医療対策会議）

- 構想の取組の進捗状況の確認
- 関係者会議での合意の情報共有
- 基金県計画に盛り込む事業に関する地域意見の決定

関係者会議（医療介護連携部会）

- 地域の病院・有床診療所が担うべき病床機能に関する協議及び合意の形成
- 在宅医療の促進に関する協議及び合意の形成
- 基金計画に盛り込む事業に関する協議

個別調整会議（病院長等連絡会議）

- 開設・増床申請、過剰な病床の機能区分への転換に関する個別案件の協議
- その他、議事等に応じ、地域・参加者を限定した協議